

呼吸器内科に通院中または過去に通院・入院された患者さん

またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 肺癌における PD-L1^{*} 発現陰性及び低発現症例における免疫チェックポイント阻害剤を含む治療の後方視的検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 池澤靖元 北海道大学病院 呼吸器内科／医療ヘルスサイエンス研究開発機構 助教

[研究の目的] 北海道大学病院呼吸器内科にて全身薬物療法が施行された肺癌患者を対象とし、PD-L1 発現率と使用された薬物療法の治療成績の関係を検討することで、PD-L1 発現率毎に最適な薬物療法を明らかにすることを目的とする。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019年4月1日～2023年12月31日までに、北海道大学病院呼吸器内科にて全身薬物療法を受け、薬物療法開始時の年齢が20歳以上の肺癌患者さん

○利用するカルテ情報

2023年12月31日までのカルテ情報（診療情報）を利用させていただきます。

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理診断検査）、肺癌情報、全身薬物療法治療に関する情報、次治療に関する情報、状況、転帰、有害事象

[研究実施期間]

実施許可日（情報の利用開始：2024年5月頃）～2027年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されま

すが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院呼吸器内科／医療ヘルスサイエンス研究開発機構

担当医師 池澤 靖元

電話 011-716-5911 FAX 011-706-7899

*PD-L1 (Programmed cell Death ligand 1) とは・・・細胞表面に発現しているタンパク質の一種です。T 細胞 (免疫細胞) の表面に存在する PD-1 (Programmed cell Death 1、たんぱく質の一種) に結合することで、免疫細胞の働きを抑える役割をしています。がん細胞はこの PD-L1 を細胞表面に発現させることによって、がん細胞自身に向かう免疫の働きを回避して攻撃されることなく、どんどん増え広がります。肺癌に対する免疫療法では、腫瘍細胞においてこの PD-L1 の発現がどの程度起こっているかを調べ、免疫療法の治療効果の予測因子として活用しています。